

総合ランキング1~300位 (一部社名は略称、前回順位の一はランキング外またはアンケート調査に非回答)

Table with 5 columns: Rank, Company Name, Total Score, Investor Score, Consumer Score, Employee Score, Social Score, Potential Score. Lists top 300 companies including NTT, Toyota, and various industrial firms.

危機後の「」



危機は、米一極経済か、均年齢は60歳だ。米一極経済か、均年齢は60歳だ。米一極経済か、均年齢は60歳だ。米一極経済か、均年齢は60歳だ。

Table with 5 columns: Rank, Company Name, Total Score, Investor Score, Consumer Score, Employee Score, Social Score, Potential Score. Lists companies from rank 217 to 300.

不動産担保ローン — 教育費など様々な資金の確保. Advertisement for real estate collateral loans, discussing financial freedom and investment options.

危機後の「良い会社」は

企業ランキング「NICES」

米ウォール街でわき起った大規模デモは、2008年のリーマン・ショックの爪痕がいかに大きいかを見せつけた。企業の評価軸は、危機を経て変わらざるを得ない。米ウォール街でわき起った大規模デモは、2008年のリーマン・ショックの爪痕がいかに大きいかを見せつけた。企業の評価軸は、危機を経て変わらざるを得ない。米ウォール街でわき起った大規模デモは、2008年のリーマン・ショックの爪痕がいかに大きいかを見せつけた。企業の評価軸は、危機を経て変わらざるを得ない。



共生こそ持続的経営の要

共生こそ持続的経営の要。危機後の「良い会社」の典型といえる。同社は、ステークホルダーに対する責任に優先順位をつけた。顧客、社員、社会、そして最後に株主。幅広く目配りすれば利益は自然についてくる。米国の住宅バブル崩壊の重荷に今も苦しんでいる。ライバルの欧州も、膨大な政府債務を圧縮しながら成長する難題に直面する。日本には人口減少を生む投資競争から降り付けた。先進国の低成長を恐るべきではない。むしろ、日本にも当てはまる。オランダは、スチールメーカーとして、新興国が中国を筆頭に存続を脅かしている。

総合首位になったNTTドコモの売り場 (東京・豊島のビックカメラ池袋本店)

(編集委員 梶原誠)

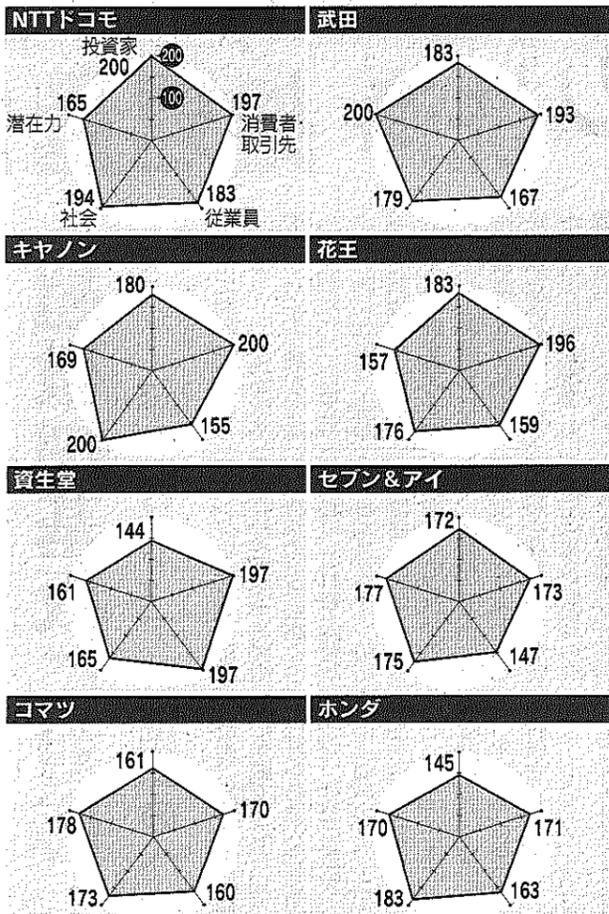
順位	社名	総合	投資家	消費者	従業員	社会	潜在力
100	アシックス	682	155	149	143	102	133
101	住友ゴム工業	681	143	149	138	141	110
102	住友工業	681	169	113	164	124	111
103	大和ハウス工業	680	126	148	121	156	129
104	日本マクドナルドHD	678	182	123	120	132	132
105	日本電産	678	167	121	136	132	122
106	王子製紙	677	153	138	145	154	87
107	五洋電力	677	143	125	155	154	100
108	森永乳業	676	153	157	149	134	83
109	カゴメ	676	154	159	161	107	95
110	ディー・エヌ・エー	675	197	130	134	112	102
111	JSR	674	161	119	147	124	123
112	日本製鋼所	674	144	129	139	136	127
113	豊田自動織機	674	125	151	163	156	79
114	商船三井	674	128	138	124	167	117
115	森永製菓	673	162	158	156	102	95
116	中外製薬	673	174	162	139	127	71
117	リンナイ	673	175	142	116	130	110
118	豊田通商	673	134	133	142	173	91
119	明治HD	672	161	138	131	138	104
120	NEC	672	68	159	172	169	104
121	川崎重工	671	114	140	169	135	114
122	TDK	671	113	149	138	154	117
123	三井化学	670	113	148	162	149	98
124	沢井製薬	670	164	152	138	114	102
125	アイシン精機	669	149	124	152	155	89
126	出光興産	668	113	170	143	164	78
127	日本電産	668	158	118	105	138	149
128	レノボ	667	158	123	131	130	125
129	オービック	666	153	139	116	107	151
130	日立建機	666	130	150	130	141	115
131	大和証券G本社	666	94	154	146	159	113
132	野村HD	666	93	146	162	139	126
133	積水ハウス	665	132	167	105	149	122
134	日本ハム	665	152	162	153	121	77
135	タスキン	665	157	144	148	82	134
136	立物流	665	157	115	146	137	110
137	日豊田合成	664	145	104	159	156	100
138	宇部興産	663	142	135	149	147	90
139	住友金属工業	663	98	150	133	170	101
140	イオングループ	663	142	138	151	143	79
141	東邦ガス	663	152	138	151	132	128
142	住生活グループ	662	130	140	132	132	128
143	山武	662	156	123	169	121	93
144	江崎グリコ	661	147	174	123	113	104
145	住友金属鉱山	661	141	135	140	156	89
146	三井物産	661	118	142	150	168	83
147	小野薬品工業	660	157	176	138	107	82
148	JXHD	660	112	136	166	170	76
149	伊藤忠テクノ	659	171	116	137	134	101
150	関西電力	658	142	139	150	138	89
151	日立化成工業	657	153	131	135	126	112
152	田辺三菱製薬	657	166	149	156	132	54
153	マツダ	657	72	159	170	152	104
154	伊藤園	656	130	179	107	127	113
155	三菱バイオ	656	151	151	145	103	106
156	参天製薬	655	191	148	117	121	78
157	第一生命保険	655	106	117	162	179	91
158	オリエンタルランド	654	163	109	133	129	120
159	神戸製鋼所	654	102	163	152	150	87
160	IHI	654	114	138	166	121	115
161	ジュビターテレコム	653	163	115	124	129	122
162	フアンケル	653	137	157	145	111	103
163	フォーム	653	92	153	131	135	142
164	横浜ゴム	651	128	140	152	127	104
165	SMC	651	140	128	153	133	97
166	工場製作所	651	134	137	149	101	130
167	浜松ホトニクス	651	141	142	147	123	98
168	ウシオ電機	650	128	137	156	104	125
169	高島屋	650	128	153	191	113	65
170	ヤマトHD	649	182	92	108	149	118
171	日本化薬	646	158	116	153	121	98
172	MS&A	646	143	100	126	180	97
173	日本精工	644	121	129	154	132	108
174	日清オイリオ	643	139	129	163	127	85
175	パナソニックHD	642	114	139	138	124	127
176	NKSJHD	642	126	93	137	156	130
177	東北電力	642	91	141	149	156	105
178	キョーリン製薬HD	641	182	148	129	100	82
179	マキタ	641	167	121	141	115	97
180	京王電鉄	641	146	115	155	123	102
181	大塚商会	640	161	142	118	131	88
182	オリックス	640	67	151	154	142	126
183	昭和電工	639	97	137	168	138	99
184	NTN	639	112	122	157	121	127
185	ニッパツ	638	147	107	159	137	88
186	テイスク	638	125	118	157	97	141
187	フジクラ	637	117	100	158	147	115
188	凸版印刷	637	114	124	127	156	116
189	グローリー	636	146	125	142	112	111
190	HOYA	636	151	134	116	110	125
191	エフピコ	635	191	119	117	114	94
192	トヨタ紡織	630	124	120	146	153	87
193	日本セオン	630	140	131	158	104	97
194	生化学工業	630	160	105	152	103	110
195	コメリ	630	154	148	108	117	103
196	サンヨーHD	629	125	137	158	111	98
197	カネカ	629	154	118	125	112	120
198	Jフロント	628	141	124	172	125	66
199	サクルKサンクス	627	156	167	102	126	76
200	トレンドマイクロ	627	165	146	113	99	104
201	みずほFG	627	122	163	135	158	49
202	キャノンMJ	626	137	110	146	148	85
203	スズケン	626	150	144	125	110	97
204	大成建設	625	128	106	153	147	91
205	清水建設	625	115	134	134	167	75
206	日本触媒	625	141	119	145	110	110
207	三菱マテリアル	623	80	148	166	135	94
208	ユニ	623	118	155	129	136	85

順位	社名	総合	投資家	消費者	従業員	社会	潜在力
217	SCSK	623	160	99	133	106	125
218	オービスHD	622	149	138	131	116	88
219	ポニーHD	622	119	131	165	121	86
220	新築銀行	621	146	138	156	103	78
221	新築銀行	620	129	133	163	125	70
222	新築銀行	619	130	146	103	136	104
223	新築銀行	618	159	149	134	111	65
224	新築銀行	618	118	119	162	122	97
225	新築銀行	617	134	99	171	134	79
226	新築銀行	616	154	95	166	108	93
227	新築銀行	615	119	139	160	139	58
228	新築銀行	614	179	95	138	120	82
229	新築銀行	613	122	101	140	130	120
230	新築銀行	613	78	171	142	106	116
231	新築銀行	613	113	114	148	140	98
232	新築銀行	612	124	149	133	133	73
233	新築銀行	612	145	122	153	93	99
234	新築銀行	612	149	104	123	115	121
235	新築銀行	611	159	135	113	111	93
236	新築銀行	611	138	159	89	116	109
237	新築銀行	610	129	133	150	116	82
238	新築銀行	609	109	131	156	141	72
239	新築銀行	609	107	130	139	151	82
240	新築銀行	609	122	130	146	127	84
241	新築銀行	608	123	110	146	140	89
242	新築銀行	608	135	110	151	121	91
243	新築銀行	607	100	131	152	132	92
244	新築銀行	607	162	92	167	116	70
245	新築銀行	606	171	138	96	125	76
246	新築銀行	606	177	165	97	88	79
247	新築銀行	604	159	96	130	120	99
248	新築銀行	604	145	99	158	118	84
249	新築銀行	603	184	88	131	112	88
250	新築銀行	603	154	122	127	110	90
251	新築銀行	602	150	152	108	105	87
252	新築銀行	602	151	93	138	121	99
253	新築銀行	601	145	135	109	138	74
254	新築銀行	601	175	125	126	104	71
255	新築銀行	601	94	137	153	114	103
256	新築銀行	600	176	84	140	109	91
257	新築銀行	600	145	142	114	123	76
258	新築銀行	600	117	134	154	109	82
259	新築銀行	599	119	98	154	134	94

順位	社名	総合	投資家	消費者	従業員	社会	潜在力
261	住友不動産	599	101	138	92	146	122
262	住友不動産	598	144	117	114	103	120
263	住友不動産	598	116	142	132	119	89
264	住友不動産	598	157	116	131	94	100
265	住友不動産	598	191	123	87	88	109
266	住友不動産	597	148	136	139	105	69
267	住友不動産	597	79	140	162	114	102
268	住友不動産	596	120	96	153	88	139
269	住友不動産	595	101	125	140	100	129
270	住友不動産	595	126	113	144	137	75
271	住友不動産	594	153	90	141	104	106
272	住友不動産	594	110	131	155	117	80
273	住友不動産	593	110	131	155	117	8

内需企業、順位伸ばす

上位企業の側面別得点



日本経済新聞社が日経リサーチ、日本経済新聞デジタルメディアと共同で開発した上場企業の総合ランキング「NICE S(ナイスエス)」2011年度版では、NTTドコモが1位となるなど、高収益を維持している内需企業の順位上昇が目立った。(1面参照、301位以下でアンケートに回答した企業の一覧を電子版に掲載)

企業のステークホルダーに着目し、「投資家」

潜在力

順位	社名	得点
1	武田薬品工業	200
2	ユニチャーム	191
3	日立製作所	189
4	日立製作所	182
5	東芝	180
6	コマツ	178
7	セブン&アイHD	177
8	パナソニック	176
9	三菱ケミカルHD	175
10	ホンダ	170
11	キヤノン	169
12	ソフトバンク	168
13	ローソン	167
14	アサヒグループHD	165
14	ソニー	165
17	NTTドコモ	165
18	テルモ	164
18	アステラス製薬	161
18	資生堂	161
20	NTTデータ	160
21	キリンHD	159
22	キリンHD	158
23	花王	157
24	メックスHD	156
25	シネマックスHD	155
26	野村総合研究所	154
26	トヨタ自動車	154
28	東レ	153
29	東レ	152
30	アサヒグループHD	151
30	アサヒグループHD	151

設備投資額やその増減、M&A(合併・買収)に投じた金額、研究開発費用や人材育成費用などを評価の対象にし、済新聞記者へのアンケート結果、人材育成でも高い評価を得た。社員の年齢構成の偏りが小さく、将来を担う若手社員と、それを育てる年配社員との間のバランスがとれている。製薬ではアステラス製薬が18位に入った。

2位のユニ・チャーム、6位のコマツは海外展開の可能性をみる項目で評価が高い。中国や東南アジアなどで売り上げを伸ばしている。

ビール大手のアサヒグループホールディングス(14位)とキリンホールディングス(21位)は、積極的なM&Aが評価を押し上げ、前回より順位を上げた。

消費者・取引先

順位	社名	得点
1	キヤノン	200
2	資生堂	197
3	NTTドコモ	196
4	NTTドコモ	193
5	武田薬品工業	193
6	パナソニック	191
7	アサヒグループHD	190
8	アサヒグループHD	190
9	アサヒグループHD	187
10	三井住友FG	187
10	NTTデータ	182
12	ヤマハ	181
13	日産自動車	179
14	伊藤ハヤシ	178
14	大東	178
16	東レ	177
16	東レ	177
18	オゾン	176
18	オゾン	176
19	野村総合研究所	176
19	野村総合研究所	176
22	三菱UFJFG	175
22	三菱UFJFG	175
24	アサヒグループHD	174
24	アサヒグループHD	174
26	パナソニック	173
26	パナソニック	173
28	パナソニック	172
28	パナソニック	172
30	パナソニック	171
30	パナソニック	171

ヤフー、認知度で食い込む

消費額に占める小売りの割合が増え、ロイヤリティも増え、ヤマダ電機が12位、セブン&アイ・ホールディングスは26位となった。

社歴の若い企業で目を引いたのがヤフー。認知度の項目には企業のホームページなどの総閲覧件数も含み、国内最大のポータル(玄関)サイトを運営する同社は5位に食い込んだ。

5つの指標で総合力評価

従業員

順位	社名	得点
1	キヤノン	200
2	資生堂	197
3	三井物産	188
4	三井物産	183
5	NTTドコモ	182
6	キリンHD	181
7	明電舎	180
8	島津製作所	177
9	島津製作所	176
10	東急不動産	175
11	クラレ	175
11	富士重工業	174
14	富士通	174
14	パナソニック	173
16	キリンHD	172
17	J・フロントリテイリング	172
17	東レ	172
17	丸井グループ	172
17	沖電気	172
23	三菱ケミカルHD	171
23	三菱ケミカルHD	171
23	日立製作所	171
23	日立製作所	171
23	三菱ケミカルHD	171
23	三菱ケミカルHD	171
29	パナソニック	170
29	パナソニック	170
29	マツダ	170
29	マツダ	170
29	KDDI	170
29	KDDI	170

「従業員の分野では、「人財活用」や「育児見守り」など、女性活躍などの項目が評価を左右する。1位のダイキン工業は、後派進するほか、外国人技術者の日本に招いて研修するなどの取組も、国内外の社員の交流促進に取組む。

2位の資生堂は国内社員の女性比率が8割近い。最長で5歳まで利用できる育児休業や夫の転勤などで職場を離れても復職できる制度など、仕事と家庭の両立を積極的支援する点が評価された。

3位の高島屋は管理職に女性を登用するなど、女性の活用を進めている。小売では、三越伊勢丹ホールディングス(4位)、J・フロントリテイリング(17位)なども上位に入った。

7位の明電舎は定年退職した技術者などを再雇用して技能を伝承するなど、人材の活用を進めている。

ダイキン、技能研修手厚く

ダイキンは、海外研修に20人前後を派遣するほか、外国人技術者の日本に招いて研修するなどの取組も、国内外の社員の交流促進に取組む。

2位の資生堂は国内社員の女性比率が8割近い。最長で5歳まで利用できる育児休業や夫の転勤などで職場を離れても復職できる制度など、仕事と家庭の両立を積極的支援する点が評価された。

3位の高島屋は管理職に女性を登用するなど、女性の活用を進めている。小売では、三越伊勢丹ホールディングス(4位)、J・フロントリテイリング(17位)なども上位に入った。

7位の明電舎は定年退職した技術者などを再雇用して技能を伝承するなど、人材の活用を進めている。

社会

順位	社名	得点
1	キヤノン	200
2	トヨタ自動車	198
3	三井物産	196
4	日本たばこ産業	195
5	NTTドコモ	194
6	三井住友FG	191
7	富士通	190
8	KDDI	189
9	イオン	188
10	三菱ケミカルHD	186
11	新日本製鉄	185
11	東芝	185
13	住友商事	184
14	第一三共	183
14	日立製作所	183
14	ホンダ	183
14	三井物産	183
14	三菱UFJFG	183
19	東京海上HD	181
20	東洋証券	180
20	MS&ADインシュアランス	180
22	武田薬品工業	179
22	第一生命保険	179
24	NTTデータ	178
24	NTTデータ	177
25	NTTデータ	177
26	花王	176
27	セブン&アイHD	175
27	セブン&アイHD	175
27	東海旅客鉄道	175
30	コマツ	173
30	豊田通商	173

1位のキヤノンは、雇用の面で高く評価された。10年12月末時点の従業員数は19万7386人と、3年間で5割増の回復に際し、多額の義援金も投入した。東芝(11位)、三菱商事(14位)も上位に入った。

3位の三井物産は納税の評価が高かった。東日本震災の復興支援に際し、多額の義援金も投入した。東芝(11位)、三菱商事(14位)も上位に入った。

2位の資生堂は国内社員の女性比率が8割近い。最長で5歳まで利用できる育児休業や夫の転勤などで職場を離れても復職できる制度など、仕事と家庭の両立を積極的支援する点が評価された。

3位の高島屋は管理職に女性を登用するなど、女性の活用を進めている。小売では、三越伊勢丹ホールディングス(4位)、J・フロントリテイリング(17位)なども上位に入った。

7位の明電舎は定年退職した技術者などを再雇用して技能を伝承するなど、人材の活用を進めている。

キヤノン、雇用で高評価

キヤノンは、雇用の面で高く評価された。10年12月末時点の従業員数は19万7386人と、3年間で5割増の回復に際し、多額の義援金も投入した。東芝(11位)、三菱商事(14位)も上位に入った。

3位の三井物産は納税の評価が高かった。東日本震災の復興支援に際し、多額の義援金も投入した。東芝(11位)、三菱商事(14位)も上位に入った。

2位の資生堂は国内社員の女性比率が8割近い。最長で5歳まで利用できる育児休業や夫の転勤などで職場を離れても復職できる制度など、仕事と家庭の両立を積極的支援する点が評価された。

3位の高島屋は管理職に女性を登用するなど、女性の活用を進めている。小売では、三越伊勢丹ホールディングス(4位)、J・フロントリテイリング(17位)なども上位に入った。

7位の明電舎は定年退職した技術者などを再雇用して技能を伝承するなど、人材の活用を進めている。

ニッポンの資産運用に活力を!

ドイツ国債入札不調! 深刻化する欧州債務危機

通貨不安、株安、債券安...リスク回避に動くマネー

無料進呈中

金取引入門 GOLD

マンガで分かる 金地金の買い方